

おでん！

H23

8月29日

2学期スタート！！おでんを煮込ませ☆

さあみなさん、ついに2学期が始まりましたね！みんなは今、どんな気持ちですか？私は正直に言うと、憂鬱な気持ちもあります。人間だもの（みつを）。でも、2学期にある体育祭や合唱祭（初の文化祭？）を通して、みんなと一緒に笑ったり泣いたり、悩んだり楽しんだり、そんな日々を迎えられることが楽しみで仕方ありません。今年の行事はすごいぞ～！！頑張れば頑張っただけ、すごいものが得られるはず。目指すは「体育祭行進賞&合唱コンクール金賞獲得！！」&「学校行事全員参加！！」です。行事を通して、どんどん自分たちらしさを発揮して、みんなが居心地の良いおでん鍋をつくっていきましょうね。

MY 駅伝ノート、ついに2冊目突入

夏休み、私が今まで書きためていた「自己啓発ノート」とでも言いますが、知人ぞ知る、ピンクのノートが1冊書き終わりました。今年から初めて夏の駅伝練習と一緒に参加させてもらい、良い時間を過ごすことができました。そこで1つ、駅伝部「朝のありがたいお話集」より、

『ひゃく』引く『いち』の話

を2つ、みんなに紹介したいと思います。駅伝部の子は、きっとすぐにピンと来るはず！まずはK先生のお話から紹介します。

100-1の答えは?と聞かれて、みんなは何と答えますか。それが算数の答えであれば、誰もが**「99」**と答えるでしょう。でも、このお話はちょっと違います。「100」から、「1」をひくと、どうなりますか？

そう、**「00」**になりますね。これを集団に例えて、ある集団（例えば北中の生徒全員）の99%が一生涯懸命前向きに活動していても、1%の人間がマイナスの行動・マイナスの気持ちを持っていると、他の人が築いた99のプラスエネルギーは0になってしまうことがある、というお話でした。ほとんどの子は挨拶がきちんと出来ていても、1人でもきちんとしていない子がいたら、たまたまその子と触れ合った近所の方などに「北中の生徒はあいさつができない」という印象を抱かれてしまったりするよね。そういうことです。だから、

みんなで同じ方向を向いて頑張ろうという時、一人でもいい加減な気持ちな人がいると、良い集団は決してできない、ということ。クラスのこととして考えても、同じことが言えるなあ、と思いました。学校行事が盛りだくさんな2学期だからこそ、意識したいね。

さて、今度は漢字の問題です。これはS先生のお話より。**「百ひく一の答えは」**何でしょう。さっきの流れからして、すぐに答えが分かった人も多いのでは？

そう、答えは**「白」**です。これはどちらかということ、個人に関するお話。その人が、それまで積み上げてきたもの、例えば「勉強の習慣」「運動の習慣」「周囲からの信頼」などなど、人によって違うと思います。でも、そうした習慣や信頼などは、**“続けてこそ意味がある”**ことを忘れてはいけません。たった「一」の気の緩みで、それまで積み上げてきたものは、簡単に白紙に戻ってしまう、ということです。特に信頼については、それを得るまではとても時間がかかるけれど、失う時は一瞬です。まさに「百ひく一」ですね。みんなの夏休み中の過ごし方が、「百ひく一」でないことを私は信じています。ドキっとした人は、今、これを読んだ瞬間から、再び積み上げる準備を！！

そして、ここからは折茂先生からもう1つ、100にまつわるお話をします。一般的に、笑う時に出す声を、文字で表すとどうなる？はい、「ハハハ」ですね。それを数字に例えて、掛け算してみましょう。「ハ=8」ということで、**8×8=64**ですね。じゃあ、泣く時は？「え～ん」ともいうけれど、「シクシク」とも言いますね。では同じように、「シ=4」「ク=9」で、**4×9=36**です。もう気づいたかな？この二つの数字を足してみてください。なんと、**「100」になる**のです。人生、笑ったり泣いたり、色々なことがありますね。でも、色々なことがあってこそ、100%の人生になるのです。笑うだけじゃ人生物足りない、泣いてばかりじゃ人生真っ暗、**両方そろって、初めて満たされた人生が送れるのだ**、というお話です。そしてね、「笑う」は64、「泣く」は36というように、泣くよりも、**笑う割合の方が少しだけ多い**のです。悩んだり、涙することがあるからこそ、それを乗り越えたとき笑顔になれる。本気で喜べる。人生が充実する。そういう気持ちを、2学期は大切にしていきたいな。

ちなみにこのお話は、私の友人が教えてくれたお話です。私の夏休みは、色々な人とゆっくり会ったり、お話をする機会があって、充実&刺激的な夏でした。さあ、いざ2学期、楽しみだね～！！

